

《感染症発生状況(R8/5/1～5/31)》

	古河保健所管内	茨城県内
2類感染症	結核1件	結核23件
3類感染症	0件	腸管出血性大腸菌感染症6件
4類感染症	0件	E型肝炎1件、つつが虫病1件、日本紅斑熱1件、レジオネラ症6件
5類感染症	後天性免疫不全症候群1件、百日咳4件、 麻しん2件	アメーバ赤痢2件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件、侵襲性肺炎球菌感染症7件、百日咳11件、水痘(入院例)1件、 麻しん3件 、 多剤耐性緑膿菌1件 、梅毒11件、後天性免疫不全症候群3件



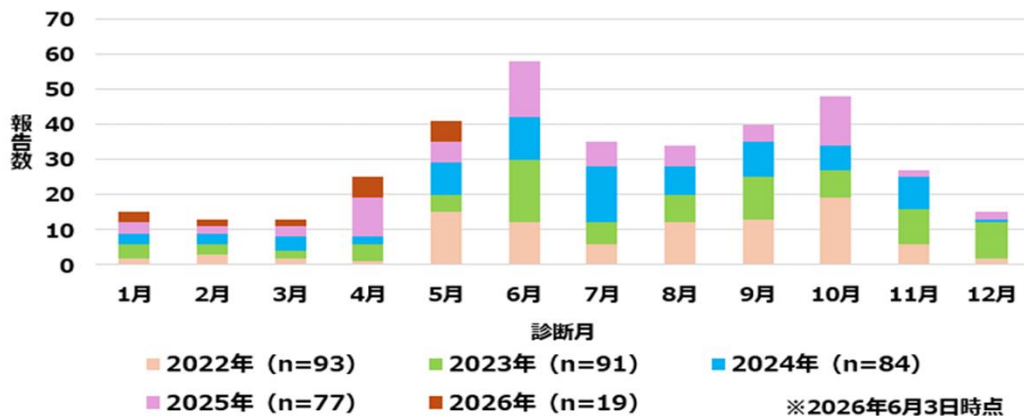
《今月のトピックス》レジオネラ症

レジオネラ症は、水環境や土壌などの自然環境中に存在する「**レジオネラ属菌**」による感染症です。菌に汚染されたエアロゾルや土ぼこりを吸い込むことで感染しますが、人から人へ感染することはありません。主な病型である「**レジオネラ肺炎**」では、発熱・咳・呼吸困難などの症状がみられ、**重症化すると命に関わる可能性があります**。
レジオネラ症は年間を通じて発生しますが、茨城県内では4月から10月にかけて報告数が多くなり、6月が最多の報告数となっています。



直近5年間における茨城県のレジオネラ症診断月別報告数

(2022年～2026年第22週、n=364)



【予防方法】

①ご家庭のお風呂での注意点

- ・お湯は毎日入れ替え、清掃を行い、ぬめりが生じないように浴室を清潔に保ちましょう。
- ・シャワーヘッドは、スポンジやブラシを使って表面を清掃しましょう。部品を取り外せる場合は、内部の汚れを取り除きましょう。
- ・追いだき配管は洗浄剤等を利用し、定期的に汚れを排出しましょう。



②加湿器を使用する場合の注意点

- ・タンクの水は毎日交換しましょう。水道水等の衛生的な水を使用し、水のつぎ足しはやめましょう。
 - ・タンク内は定期的に洗浄します。使用後は、タンク内のお水を抜き、乾かして保管します。
- ※レジオネラ属菌は60℃では5分間で殺菌されるので加熱式の加湿器が感染源となる可能性は低いとされています。

*そのほか、詳しい情報は下記のホームページ(QRコード)をご参照ください。

○厚生労働省HP



○茨城県HP



【お問い合わせ】
古河保健所 保健指導課
TEL:0280-32-3068